

産業廃棄物処理施設維持管理記録

2018年 7月度

(対象期間 2018年7月1日 ~ 2018年7月31日)

バイオマス焼却設備(利根川事業所)

①. 処分した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(トン/月)
汚泥	2,967.6
廃プラスチック類	3.0
紙くず	4.2
木くず	8.7
廃油	0.1
合計	2,983.5

②. ばいじんの除去を行った年月日

③. 煙突から排出される排ガスの測定に関する事項

(1)排ガスを採取した位置	焼却炉煙突		
(2)排ガスを採取した年月日	2018年5月16日 6月6日		
(3)測定の結果の得られた年月日	2018年6月19日 7月11日		
(4)測定の結果			
項目	測定結果(単位)	基準値 ^{※2,3}	
硫黄酸化物	0.01 (m ³ /h)	39.5	大防法
ばいじん	0.002 (g/m ³) ^{※1}	0.04	大防法
塩化水素	4 (mg/m ³) ^{※1}	700	大防法
窒素酸化物	140 (cm ³ /m ³ (ppm)) ^{※1}	250	大防法
ダイオキシン類	0.00000045 (ng-TEQ/m ³) ^{※1}	0.1	特措法

※1:酸素12%換算値

※2:大防法→大気汚染防止法 特措法→ダイオキシン類対策特別措置法

※3:硫黄酸化物については、設計上の排出量

バイオマス焼却発電施設(八潮工場)

①. 処分した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(トン/月)
汚泥	2,982.5
廃プラスチック類	7.9
紙くず	5.6
木くず	2.7
廃油	
合計	2,998.7

②. ばいじんの除去を行った年月日

③. 煙突から排出される排ガスの測定に関する事項

(1)排ガスを採取した位置	焼却炉煙突		
(2)排ガスを採取した年月日	2017年10月30日 2018年5月30日		
(3)測定の結果の得られた年月日	2017年12月8日 2018年6月8日		
(4)測定の結果			
項目	測定結果(単位)	基準値 ^{※2,3}	
硫黄酸化物	0.031 (m ³ /h)	4.8	大防法
ばいじん	0.001 (g/m ³) ^{※1}	0.04	大防法
塩化水素	1 (mg/m ³) ^{※1}	200	条例
窒素酸化物	95 (cm ³ /m ³ (ppm)) ^{※1}	180	条例
ダイオキシン類	0.00012 (ng-TEQ/m ³) ^{※1}	0.1	特措法

※1:酸素12%換算値

※2:大防法→大気汚染防止法 特措法→ダイオキシン類対策特別措置法

※3:硫黄酸化物については、設計上の排出量

産業廃棄物焼却設備(尼崎工場)

①. 処分した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(トン/月)
汚泥	1,166.0
廃プラスチック類	135.2
紙くず	
木くず	
廃油	
合計	1,301.2

②. ばいじんの除去を行った年月日

2018年5月2日	

③. 煙突から排出される排ガスの測定に関する事項

(1)排ガスを採取した位置	排気筒		
(2)排ガスを採取した年月日	2017年8月29日 2018年5月10日		
(3)測定の結果の得られた年月日	2017年9月25日 2018年5月22日		
(4)測定の結果			
項目	測定結果(単位)	基準値 ^{※2,3}	
硫黄酸化物	0.0145未満 (m ³ /h)	1.39	大防法
ばいじん	0.0065 (g/m ³) ^{※1}	0.15	大防法
塩化水素	3.2未満 (mg/m ³) ^{※1}	700	大防法
窒素酸化物	110 (cm ³ /m ³ (ppm)) ^{※1}	250	大防法
ダイオキシン類	0.059 (ng-TEQ/m ³) ^{※1}	5	特措法

※1:酸素12%換算値

※2:大防法→大気汚染防止法 特措法→ダイオキシン類対策特別措置法

※3:硫黄酸化物については、設計上の排出量